

各学校や地域における地域学校協働活動の推進を目的に、地域と学校の連携・協働に関する情報を発信する連携協働通信「架け橋」を発行します。

「学校運営協議会委員及び学校・地域コーディネーター合同研修」を開催しました

令和2年11月16日と12月7日に花咲研修室にて開催しました。合計227名の参加がありました。

お忙しい中、ご出席いただきどうもありがとうございました。



参加者内訳(2日間合計)

学校運営協議会委員	56名
地域学校協働活動推進員 (学校地域コーディネーター)	125名
校長・副校長・教職員	14名
SSW、区役所職員など	32名
合計	227名

自己満足にならないこと！

研修では、パネルディスカッション形式で、学校運営協議会の設置校校長、地域学校協働活動推進員の方に当課指導主事が加わり、3名のパネリストにそれぞれの立場から話をしてもらいました。

その中で「コーディネーターとして行っていることが自己満足になっていないか。学校の子どものためになっているかを常に意識している」とパネリストからの言葉があり、多くの参会者の心に響いたようです。



参会者の声

皆さんが同じような悩みを持っていることが分かって、ある意味“安心”できた。

パネリストの話やグループワークで、様々な話が聞けてとても良かった。

学校運営協議会のこと良くわからなかったが、話を聞いて理解できた。

地域との連携・協働について 具体的な進め方を相談したい..

- ・コーディネーターの養成講座を一度に複数の方が受講しても良いのか？
- ・学校運営協議会を単独でつくるか、小中ブロックでつくるか決めかねている。
- ・地域学校協働活動事業費で球根は買えないの？

学校からは上に挙げたような様々な質問や相談が寄せられますが、学校や地域の実態が違うため、それに対する答えも少しずつ変わってきます。

それらの質問や相談には電話ではもちろん、学校へ出向いてご説明したり、一緒により良い方法を考えたりしております。また、直接地域の方への説明もいたします。

分からないこと、お困りのこと、相談したいこと等、いつでもご連絡ください。
学校支援・地域連携課 671-3278

上の3つの答えです

・コーディネーターの養成講座を一度に複数の方が受講しても良いのか？

答え 良いです。一度に受講していただける人数の制限はありません。また、毎年一人ずつ受けていただくようなこともできます。

・学校運営協議会を単独でつくるか、小中ブロックでつくるか決めかねている。

答え 単独設置、ブロック設置のどちらにもメリット、デメリットがあります。学校や地域の状況によるため、一緒に考えてまいります。

・地域学校協働活動事業費で球根は買えないの？

答え 学校の花壇に植える花の苗や球根は買うことができません。

しかし、地域学校協働活動の一環で、地域の公園に植える物については購入することができます。

学校運営協議会の未設置校研修を開催します！

すでに令和2年12月7日に学校便利帳にてお知らせのとおり、未設置校を対象とした研修を行います。

(教学第1239号「学校運営協議会 未設置校研修の開催について(通知)」)

日時は 令和3年1月20日(水)と1月27日(水)、時間と場所はどちらも15:00~16:45 花咲研修室です。

お申し込みを研修受講受付システムにてすでに開始しております。

(研修番号 20日・000444 27日・000445)

未設置校についてはぜひご参加くださるようお願いいたします。

「Yokohama 地域学校協働活動フォーラム」開催のお知らせ

<日時> 令和3年2月15日(月) 花咲研修室3階(見本市、交流会)



◇13:30~ 見本市(教職員は14:15から) ◇15:40~ 交流会

<目的>・学校外の様々な社会資源を活用した教育プログラム紹介の見本市に参加することにより、各学校のニーズにあったプログラムを持ち帰り、子どもたちの学びの充実を図る。

・地域の方々や教育支援団体(教育プログラムを提供する企業や団体等)との情報交換を通して、教育環境の整備に向けたネットワークを構築する。

<主要内容>

- 教育支援団体の出展形式による見本市
- 教職員、地域の方々、教育支援団体等による交流会



(写真は昨年度の見本市の様子)

○令和2年12月16日教学1322号『地域と学校の連携・協働に関する「Yokohama 地域学校協働活動フォーラム」について(通知)』にて、開催案内を発出しています。

○本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、来場者の参加人数を制限しています。参加ご希望の方は、必ず事前に申し込みをしてください。

教職員：研修受講受付システム(研修番号000439)で申し込み

地域の方々：添付のチラシのアドレスまでEメールで申し込み

E-mail: toiwase @yse-yokohama.com

☆教職員の方々だけでなく、学校・地域コーディネーターや学校運営協議会委員、地域協力者の方々にも、ぜひ周知をお願いします!!